

7月は河川愛護月間 **～せせらぎに ぼくも魚も すきとおる～** です。

当月間は、自然環境や生活に欠かせない河川への愛護意識が広く地域住民の間で醸成されることを目的に、地域の実情に応じた活動を積極的に推進しています。今回は、地域住民、市民団体と関係行政機関等と協力し、河川環境の保全・再生、河川美化などについて河川愛護月間中に取り組んだ活動内容の一部を紹介します。

### <清掃活動>

#### 大和川河川事務所「大和川クリーンデー」

大和川では・・・7月14日(土)に、沿川市町村とともに「大和川クリーンデー」と題し、清掃活動を実施しました。

八尾会場においては、本年度より、清掃活動に加え、橋脚等の「落書き消し」も実施しました。

一般の方にも積極的に参加していただき、暑さの中、多くの参加者とともに、一生懸命取り組みました。

落書きは、他の市町村にも点在していますので、今度は、エリアを広げて取り組んでいきたいと考えています。



#### 和歌山河川国道事務所「紀の川一斉清掃」

紀の川では・・・7月22日(日)に、和歌山市との共催で「紀の川一斉清掃」を実施しました。

参加者数は約1300名で、回収したゴミの量は2tトラック10台分でした。

当日は雲間から日差しがある蒸し暑い天候でしたが、けが人や熱中症の方もなく無事に清掃活動を終えることができました。



参加者からは「たくさんのゴミを拾ってきれいになった」との感想があり、河川愛護の意識も高まったのではないのでしょうか。

### <水生生物調査>

#### 淀川河川事務所「水生生物調査会」

桂川では・・・7月27日(金)に大阪市と高槻市の計4つの中学校の生徒17名と先生5名の参加を得て、淀川水系桂川の渡月橋において水生生物調査を実施しました。とても暑い中での調査でしたが、参加者は楽しそうに簡易水質測定や生物探しを行っていました。

その結果、ヒラタカゲロウなど「水質階級Ⅰ(きれいな水)」の指標生物が多く見られ、水質が良好であることがわかりました。



#### 福井河川国道事務所「九頭竜川 水生生物調査」

九頭竜川では・・・7月24日に住民参加による水生生物調査を実施し、河川の水環境への関心を深めて頂くと共に、簡易水質調査・遊びやすさの調査等を行いました。

場所は、九頭竜川流域の鳴鹿橋上流・福井大橋下流・天地河川公園前の3箇所です。地域の小中学生、一般から延べ人数約60名の参加者がありました。



調査前には、河川の危険性・川で遊ぶ際の注意事項を周知し、水難事故防止を呼びかけました。

採取された水生生物を指標として水質を判断した結果、3地点とも「水質階級Ⅰ(きれいな水)」と評価され、良好な水質が維持されていることを確認しました。